

# 令和5年度第1回碧南市文化財保護審議会次第

日 時 令和5年5月30日（火）午前10時から

場 所 碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階 多目的室B

## 1 あいさつ

## 2 協議事項

(1) 令和5年度事業計画（案）について（資料1～3）

(2) 令和5年度文化財展（案）について（資料4）

## 3 報告事項

(1) 令和5年度歴史系企画展（案）について（資料5）

## 4 その他連絡事項

## 令和5年度 碧南市文化財保護審議会委員名簿

(敬称略)

職 名	氏名
会 長	浅井 久夫
委 員	杉浦 明
委 員	曲田 浩和
委 員	岩田 敏也
委 員	伊藤 利和
委 員	石川 博章
委 員	木村 哲順
委 員	野村 清尚

※任期2年（令和4年4月1日～令和6年3月31日）

※木村哲順委員は令和4年4月に逝去されました。

### 事務局名簿（教育部文化財課文化財係）

職 名	氏名
教育長	生田 弘幸
部 長	岡崎 康浩
課 長	杉浦 宏真
係 長	豆田 誠路
学芸員	日置 麻里
学芸員 (会計年度任用職員)	築山 拓磨

事務局 住所：〒447-0847 碧南市音羽町1丁目1番地 碧南市藤井達吉現代美術館  
TEL：0566-48-6602  
FAX：0566-48-6603

市史資料調査室  
住所：〒447-0872 碧南市源氏神明町2番地 碧南市民図書館中部分館2階  
TEL：0566-41-4566  
FAX：0566-41-1984

## 令和 5 年度事業計画（案）

### 1 文化財保護審議会開催事業

文化財の保護・活用に関する重要な事項を、調査・審議をする。

- (1) 定例会（3回：①5月30日（火）、②9月頃、③3月頃）
- (2) 委員視察研修（11月頃）

### 2 市史資料調査事業

市史資料等の収集・整理、調査などを行う。

- (1) 碧南市史料第74集発行
- (2) 市史資料収蔵品展の開催
  - ア テーマ 「土人形 —三河土人形の中心地 碧南—」
  - イ 会 期 令和5年11月11日（土）～12月7日（木） 月曜日休館
  - ウ 会 場 文化会館 1階 展示室1
- (3) 古文書入門講座こもんじょ
  - ア 開催日  
令和5年9月14日・28日、10月12日・19日、11月2日（木）
  - イ 内 容 江戸時代のはんぼん版本や古文書を解説する。
  - ウ 会 場 藤井達吉現代美術館 地下1階 多目的室B
- (4) 広報へきなん（偶数月号）に「碧南の歴史へのいざない」を連載
  - ア 内容 今年度は「水辺の記憶」と題して、碧南の歴史を伝える。

### 3 文化財調査事業

市内に保存・伝承されている文化財を調査・研究し、必要に応じて指定を行う。また文化財展等を通じて、広く市民に文化財に対する理解と関心を高めるよう努める。

- (1) 文化財の調査・研究
  - ア 歴史的建造物調査
    - (ア) 実施日・場所 夏休み（8～9月）頃／個人宅（碧南市浅間町5丁目地内）
    - (イ) 内 容 実測、写真撮影、調書作成等
  - イ 文化財調査
    - (ア) 実施内容 市内にある文化財について調査を実施する。例年、文化財防火デー

行事に合わせて実施している。

ウ 埋蔵文化財遺物整理 <sup>みなみかほ</sup> 南霞浦遺跡報告書刊行に向けて

(2) 国登録有形文化財の登録推進

ア 前浜新田護岸堤防（市所有）の登録事務

イ 西方寺建造物群（西方寺所有）の登録申請予定

(3) 市指定文化財の新指定 随時

(4) 文化財の保護に対する啓発事業

ア 文化財展の開催

(ア) テーマ 絵図展（仮称）

(イ) 会 期 令和6年2月3日（土）～3月7日（木） 月曜日休館

(ウ) 会 場 文化会館 1階 展示室1

(エ) 内 容 新たに指定された市指定文化財の絵図を中心にした絵図展

イ 文化財防火デー行事の実施（この日に、文化財調査を実施予定）

(ア) 実 施 日 令和6年1月下旬

(イ) 実施内容 防火点検 防火設備の点検及び文化財管理状況の確認

消火訓練 碧南消防署員及び関係者の協力のもとに実施

(ウ) 実施場所 大浜地区

#### 4 指定文化財への補助事業

碧南市文化財保存事業補助金交付規程及び碧南市伝統文化保存継承事業補助金交付規程に基づき、指定文化財の保存を支援する。

(1) 市文化財保存事業補助金

補助対象事業	予算措置額
称名寺所蔵県指定文化財の管理（文化財収蔵庫警報設備維持）	178,200円
「霞浦神社のケヤキ」の保存（維持）	106,920円
「大浜中区 山車」の修理（国庫補助あり）	2,000,000円
「大浜中区 囃子・三番叟」太鼓皮修理	85,500円

(2) 市伝統文化保存継承事業補助金

補助対象事業	予算措置額
チャラボコ保存継承事業（碧南チャラボコ連合保存会）	200,000円
山車からくり囃子三番そう保存継承事業（大浜中区山車保存会）	90,000円
囃子三番そう保存継承事業（鶴ヶ崎区山車保存会）	90,000円

## 5 施設維持管理事業

大浜陣屋広場、旧大浜警察署の維持・管理を行う。

## 6 歴史系企画展開催事業

- (1) 名称 生誕160年 清澤満之の世界展
- (2) 会期 令和5年7月7日（金）～8月27日（日） 月曜日休館
- (3) 会場 藤井達吉現代美術館 2階 展示室
- (4) 付記 明治時代の宗教思想家である清澤満之(1863-1903)の生誕160年、没後120年を記念した展覧会。碧南にもゆかりがある満之の生涯を、著作や写真、資料等で辿りながら、彼の思想の形成過程を追う。

## 文化財防火デー行事実施場所一覧

年度	地区	防火訓練	文化財調査	実施日
平成元年度	新川地区	山神社		
平成2年度	大浜地区	称名寺		
平成3年度	棚尾地区	妙福寺		
平成4年度	旭地区	池端蓮成寺		
平成5年度	西端地区	応仁寺		
平成6年度	新川地区	山神社		
平成7年度	大浜地区	海徳寺		
平成8年度	棚尾地区	妙福寺		
平成9年度	旭地区	遍照院		
平成10年度	西端地区	応仁寺		
平成11年度	新川地区	山神社		
平成12年度	大浜地区	熊野神社（上の宮）		
平成13年度	棚尾地区	妙福寺	中区稲荷社	
平成14年度	旭地区	池端蓮成寺	鷺塚天満神社	H15.1.24
平成15年度	旭地区	貞照院	伏見屋稲荷神社	H16.1.23
平成16年度	西端地区	康順寺	同左	H17.1.26
平成17年度	新川地区	白山社（久沓）	同左	H18.1.26
平成18年度	大浜地区	大浜稲荷社	同左	H19.1.26
平成19年度	棚尾地区	八柱神社	同左	H20.1.25
平成20年度	大浜地区	稲荷神社（前浜）	平等寺（前浜）	H21.1.23
平成21年度	西端地区	栄願寺	同左	H22.1.26
平成22年度	新川地区	専興寺	専興寺、秋葉社（松江町）、稲荷社（松江町）	H23.1.26
平成23年度	大浜地区	大浜熊野大神社	妻薬師堂	H24.1.26
平成24年度	棚尾地区	安専寺	同左	H25.1.14
平成25年度	旭地区	貞照院	同左	H26.1.23
平成26年度	中央地区	法城寺	同左	H27.1.27
平成27年度	西端地区	八劔神社	同左	H28.1.27
平成28年度	新川地区	精界寺	同左	H29.1.24
平成29年度	大浜地区	林泉寺	同左	H30.1.26
平成30年度	棚尾地区	光輪寺	同左	H31.1.24
令和元年度	旭地区	川端蓮成寺	同左	R2.1.22
令和2年度	中央地区	中山神明社	（中止）	R3.1.26
令和3年度	西端地区	應仁寺	同左	R4.1.19
令和4年度	新川地区	浅間社	（中止）	R5.1.20
令和5年度	大浜地区			

地区名	開催回数
西端地区	6
新川地区	7
中央地区	2
旭地区	6
大浜地区	8
棚尾地区	6
計	35

## 展覧会企画概要書

- 1 名称：文化財展「絵図展」（仮題）
- 2 会場：碧南市文化会館 展示室 1 〒447-0872 碧南市源氏神明町 4
- 3 会期：令和 6（2024）年 2 月 3 日（土）～3 月 7 日（木） ※29 日間
- 4 開館時間：午前 9 時～午後 9 時
- 5 休館日：月曜日
- 6 観覧料：無料
- 7 主催：碧南市・碧南市教育委員会・碧南市文化財保護審議会
- 8 開催趣旨：

今回の企画展では、市指定文化財の絵図を中心とした展覧会を計画しています。

碧南市域をとりまく絵図をおおまかに大浜地区・棚尾地区・旭地区・西端地区の 4 か所に区分して明治 21 年の陸軍測量図に対応する展示を構想しています。この展示方法を通して、来館者に現在の碧南市と絵図の中の各村を結びつけながら紹介していきたいと考えております。

絵図を通して新川地区（北大浜村・北棚尾村）や中央地区（中山）の成立、油ヶ淵矢作川沿いの新田開発などの歴史を紐解き、郷土の成り立ちに関心を持っていただける展示を想定しております。

今回は、近年新たに市指定文化財に指定された「大浜村絵図」「西端高取村論地絵図」を中心とし市域の発展や当時の生活圏を紐解いていく企画展としたいと考えております。

- 9 担当：碧南市教育委員会文化財課文化財係 学芸員 築山拓磨  
〒447-0082 愛知県碧南市源氏神明町二番地 市史資料調査室内  
TEL 0566-41-4566 FAX 0566-41-1984

## 展覧会企画書

- 1 展覧会名 生誕 160 年 <sup>きよざわまんし</sup> 清澤満之の世界展
- 2 会 期 令和 5 年（2023）7 月 7 日（金）～8 月 27 日（日）  
午前 10 時～午後 5 時 月曜日休館
- 3 会 場 碧南市藤井達吉現代美術館（愛知県碧南市音羽町一丁目 1 番地）  
2 階 展示室
- 4 主 催 碧南市藤井達吉現代美術館・碧南市・碧南市教育委員会
- 5 共 催 朝日新聞社
- 6 協 力 法應山西方寺・清澤満之記念館、大谷大学、碧南市文化財保護審議会
- 7 展覧会の趣旨・目的

本展は、碧南ゆかりの人物で、真宗大谷派の僧侶、宗教思想家である清澤満之（1863-1903）の生誕 160 年、没後 120 年を記念した展覧会です。

名古屋に生まれた満之は僧侶となった後、帝国大学文科大学（現東京大学）哲学科を卒業。大学に残らず大谷派が経営する京都府尋常中学校長に就任します。辞任後修道生活の中で結核に罹り、療養後に宗門改革運動を展開、この後上京した満之は真宗大学初代学監となる傍ら、門下らと「浩々洞」と名付けた宿舎で求道の共同生活を開始し、雑誌『精神界』を発行して近代的仏教信仰の確立をめざす「精神主義」を提唱しました。

本展では、満之の哲学的な思索や仏教求道、僧侶の教師であろうとした様子を跡付ける自筆原稿や写真、資料などから、満之の生涯と思想をみていきます。

- 8 展示品の主な展示品と所有者  
『<sup>ろうせんき</sup>臘扇記』『宗教哲学骸骨』他 西方寺・清澤満之記念館（愛知県碧南市）  
「清澤満之肖像」大谷大学博物館（京都市北区）「他力の救済」唯願寺（岐阜県大垣市）  
など、清澤満之の原稿・日記、掛軸、蔵書など約 110 点を出品する予定。
- 9 観覧料  
一般 500 円（400 円） 高大生 300 円（240 円） 小中生 100 円（80 円）  
（ ）内は 20 名以上の団体料金 ※未就学児童、市内在住・在学の小中学生・高校生、  
市内在住の 65 歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い 1 名は無料。  
(裏面へつづく)



## 10 関連行事

### (1) 記念講演会

演 題：「清澤満之とその時代」

日 時：令和5年7月9日（日）午後2時～3時30分

講 師：岩田文昭氏（大阪教育大学教授）

会 場：西方寺 本堂 聴講無料 定員100名

### (2) 記念対談

テーマ：「どうする満之さん！」

日 時：令和5年8月19日（土）午後2時～3時30分

話し手：清澤聡之氏（西方寺住職）

司 会：浅井久夫氏（碧南市文化財保護審議会会長、『清沢満之物語』著者）

会 場：碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階多目的室B 聴講無料 定員50名

### (3) 担当学芸員によるギャラリートーク（展示説明会）

令和5年7月8日（土）、15日（土）、22日（土）、29日（土）、

8月5日（土）、12日（土）、26日（土）、午後2時から約30分 予約不要

## 11 図録（B5判変型）刊行

12 担当学芸員 碧南市教育委員会文化財課文化財係 係長 豆田誠路、学芸員 日置麻里

13 問合せ 愛知県碧南市音羽町一丁目1番地 碧南市藤井達吉現代美術館

電話 0566-48-6602

電子メール [bunkazai@city.hekinan.lg.jp](mailto:bunkazai@city.hekinan.lg.jp)

碧南市制75周年記念事業 開館15周年記念

生誕160年

KIYOZAWA, MANSHI

# 清澤満之の世界展



令和5年7月7日(金)ー8月27日(日)

休館日 月曜日(ただし7月17日(月)は開館、7月18日(火)は休館)

開館時間 10時ー17時(入場は16時30分まで)

観覧料 一般500円(400円) 高生300円(240円) 小中生100円(80円)

(内は20名以上の団体料金 ※未就学児童、市内在住、在学の小中学生、高校生、市内在住の65歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い1名は無料。受付に証明証をご提示ください。)

主催 碧南市藤井達吉現代美術館、碧南市、碧南市教育委員会

共催 朝日新聞社

協力 法應山西方寺、清澤満之記念館、大谷大学、碧南市文化財保護審議会

自己とは何ぞや。

これ人世の

根本的問題なり。

HEKIAN CITY TATSUKIHI FUJI MUSEUM OF CONTEMPORARY ART

碧南市藤井達吉現代美術館

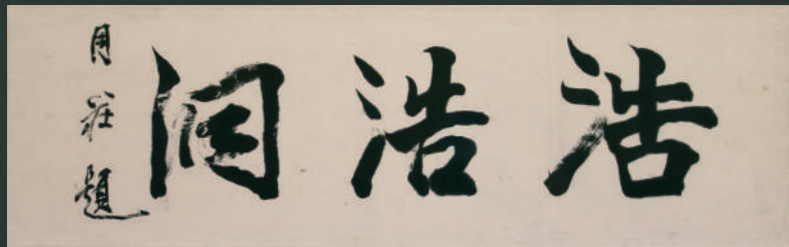


上 清澤満之肖像(部分) 上宮寺蔵 下 西方寺書齋





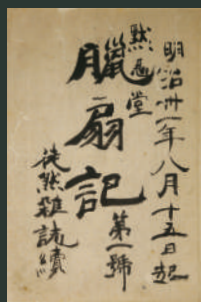
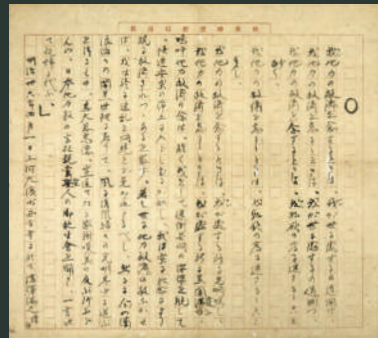
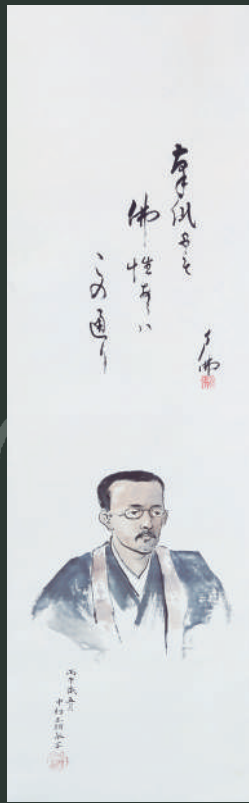
# 清澤満之の世界展



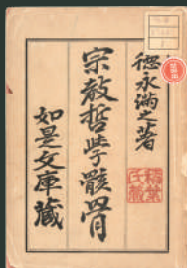
① 本展は、碧南ゆかりの人物で、真宗大谷派の僧侶、宗教思想家である清澤満之(1863-1903)の生誕160年、没後120年を記念した展覧会です。

名古屋に生まれた満之は僧侶となった後、帝国大学文科大学(現東京大学)哲学科を卒業。大学に残らず大谷派が経営する京都府尋常中学校長に就任します。辞任後修道生活の中で結核に罹り、療養後に宗門改革運動を展開、この後上京した満之は真宗大学初代学監となる傍ら、門下らと「浩々洞」と名付けた宿舎で求道の共同生活を開始し、雑誌『精神界』を発行して近代的仏教信仰の確立をめざす「精神主義」を提唱しました。

本展では、満之の哲学的な思索や仏教求道、僧侶の教師であろうとした様子を跡付ける自筆原稿や写真、資料などから、満之の生涯と思想をみていきます。歴史小説家の司馬遼太郎に「これほど重要な人物」と言わしめた清澤満之とは。



- ① 「浩々洞」木額下書 石川県・常福寺蔵
- ② 『臘扇記』第一号 西方寺蔵
- ③ 雑誌『精神界』15巻3号 西方寺蔵
- ④ 徳永満之「宗教哲学叢書」大谷大学図書館蔵
- ⑤ 「知進守退」碑拓本 大谷大学博物館蔵
- ⑥ 清澤満之の肖像 上宮寺蔵
- ⑦ 清澤満之の肖像 金沢大学附属図書館(梶島文庫)蔵
- ⑧ 学友とともに 成城学園教育研究所蔵
- ⑨ 清澤満之の自筆原稿「他力の救済」 岐阜県・唯願寺蔵
- ⑩ 浩々洞同人寄書「師友相照」 大谷大学博物館蔵



## 関連催事

### ① 記念講演会

演題:「清澤満之とその時代」  
日時: 7月9日(日) 14:00-15:30  
講師: 岩田文昭氏(大阪教育大学教授)  
会場: 西方寺 本堂 聴講無料 定員100名

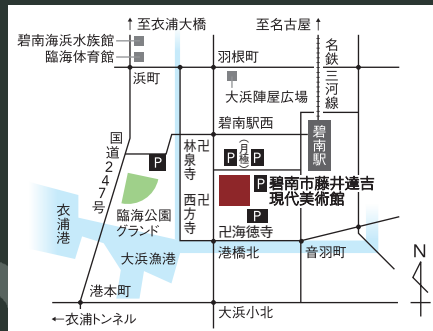
### ② 記念対談

テーマ:「どうする満之さん!」  
日時: 8月19日(土) 14:00-15:30  
話し手: 清澤聡之氏(西方寺住職)  
司会: 浅井久夫氏(碧南市文化財保護審議会会長、『清澤満之物語』著者)  
会場: 碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階多目的室B 聴講無料 定員50名

①②とも6月6日(火)10時より受付を始め、定員になり次第締切ります。  
電話にて①氏名 ②電話番号 ③参加人数をお知らせください。  
お申込みにあたりお知らせいただいた個人情報は受講管理の目的のみに使用します。

### 担当学芸員によるギャラリートーク(展示説明会)

7月8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土)、8月5日(土)、12日(土)、26日(土)、14時から約30分 予約不要。  
観覧券をお持ちの上、2階ロビーにお集まりください。



- 交通のご案内 ● 名鉄本線「知立駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩6分。
- JR東海道本線と名鉄をご利用の場合: JR「刈谷駅」乗り換え、名鉄三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩6分。
- 知多半島道路・阿久比インターから車で約20分(衣浦大橋を渡って右折)
- 駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

## 碧南市藤井達吉現代美術館

HEKINAN CITY TATSUKICHI FUJII MUSEUM OF CONTEMPORARY ART  
〒447-0847 愛知県碧南市音羽町一丁目1番地  
TEL: 0566-48-6602 FAX: 0566-48-6603 メール: museum@city.hekinan.lg.jp  
美術館ホームページ: <https://www.city.hekinan.lg.jp/museum/index.html>

